

2018年度3Q決算実績

2019年2月4日



Contents

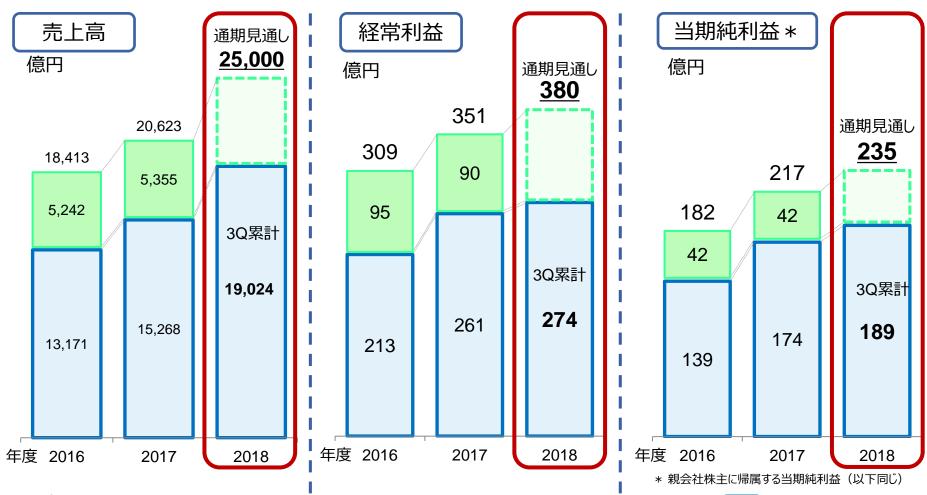
1. 2018年度3Q決算実績および2018年度見通し

2. 参考資料

1. 2018年度3Q決算実績および 2018年度見通し

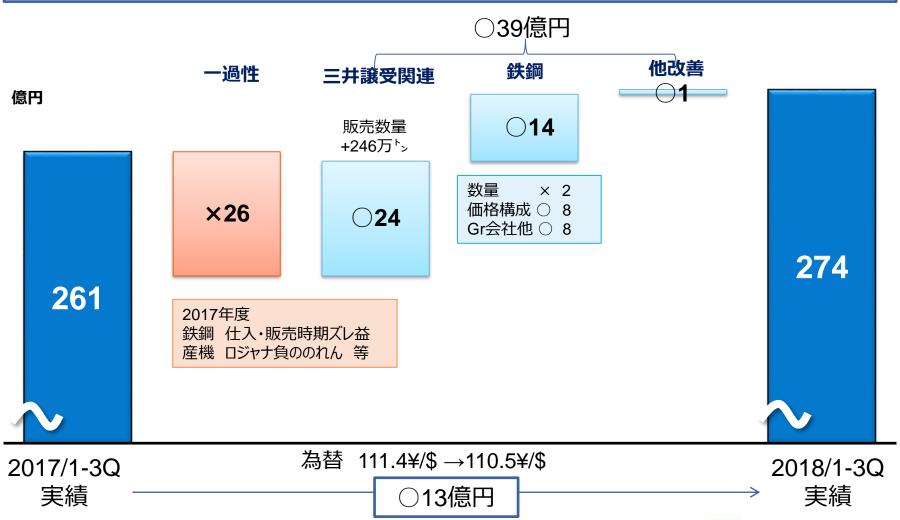
2018年度3Q決算のポイント

- 売上高 19,024億円(前年同期比+3,756億円)、経常利益 274億円(○13億円)、 当期純利益* 189億円(○14億円)と統合後最高益ペースを継続
- 通期経常利益見通し 380億円、当期純利益見通し 235億円(変更無し)



経常利益増減要因(2017/1-3Q実績→2018/1-3Q実績)

● 前年度の一過性利益剥落影響等(×26億円)を三井事業譲受効果・鉄鋼等の 改善(○39億円)でカバーし、経常利益は過去最高を記録



鉄鋼事業 売上高・経常利益増減

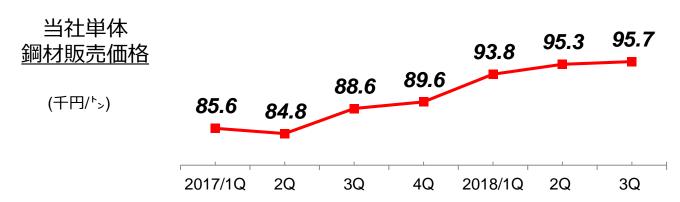


- 内外鋼材需要は概ね堅調に推移
- 経常利益は前年度の仕入/販売時期 ズレ益等の剥落等を三井事業譲受と 価格改善等によりカバーし、前年同期比 ○14億円の208億円



当社連結 鋼材取扱量

万~	2017	2018年度				
	年度計	2018上期	2018/3Q			
連結計	1,656	986	525			



産機・インフラ、繊維、食糧 売上高・経常利益増減



前年同期比()2億円の21億円

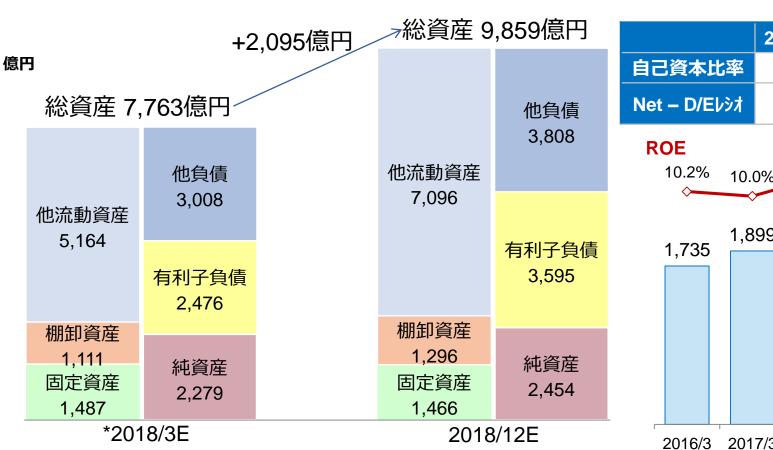
経常利益

2018/1-3Q

2017/1-3Q

バランスシートの状況

● 総資産は三井物産からの事業一部譲受影響および日本鐵板子会社化影響 (計 1,634億円)を主体に増加



^{2018/3}E | 2018/12E *27.1% 23.1% 1.04倍 1.46倍 10.8% 10.0% 億円 2,272 2,106 1,899 自己資本 2017/3 2018/3 2018/12



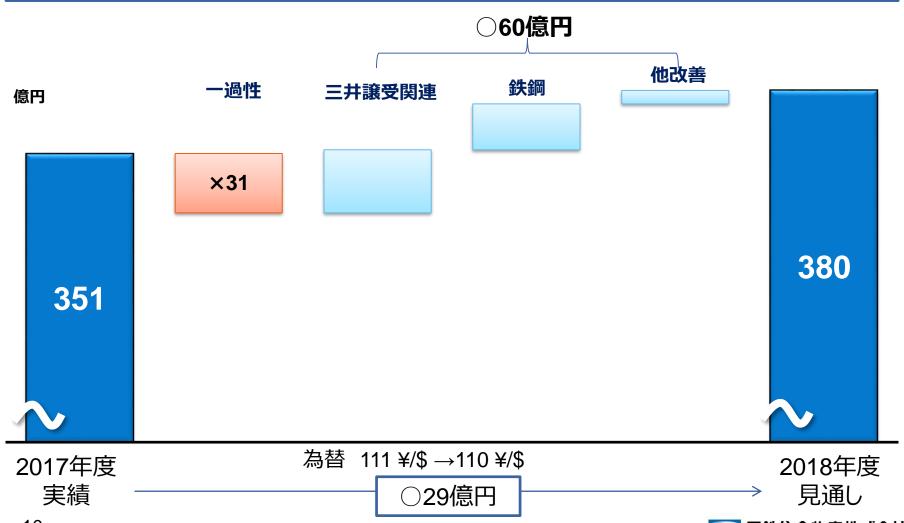
^{*『}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を当期の期首から適用しており、 前期についても、当該会計基準等を遡って適用した後の標記としております。

2018年度業績見通し(変更なし)

l à m	2047年底		2018年度	増減	
億円	2017年度	1-3Q	見通し	18– 17	
鉄鋼	16,749	16,097	21,000	4,250	
産機・インフラ	889	698	900	10	
繊維	1,536	1,115	1,600	63	
食糧	1,431	1,102	1,500	69	
売上高	20,623	19,024	25,000	4,377	
鉄鋼	253	208	280	O 26	
産機・インフラ	37	200	23	× 14	
繊維	34	22	45	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array} \\ \end{array} \end{array} \begin{array}{c} 17 \\ \end{array}$	
食糧	24	21	32	$\begin{array}{c c} & 7 \\ \hline \end{array}$	
経常利益	351	274	380	○ 29	
当期純利益	217	189	235	○ 18	
EPS (円)	702.9	586.9	728.5	25.6	
•		550.5			
配当(円/株)	210		220	10	
配当性向	29.9%		30.2%	0.3%	

経常利益増減要因(2017年度実績→2018年度見通し)

● 前年度の一過性利益剥落影響等(×31億円)を鉄鋼等の改善(○60億円)で カバーし、経常利益は過去最高益を目指す



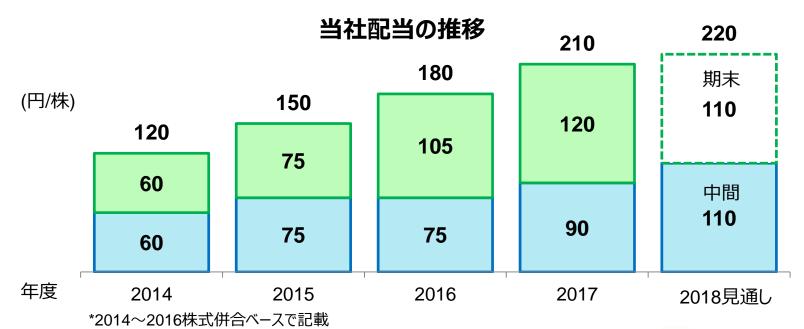
株主還元方針

配当方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと考え、 財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向30%以上を目安に業績に応じた 配当を行うことを基本方針といたします。

18年度配当見通し

通期配当 220円/株 (配当性向 30.2%)



2.参考資料

2018年度3Q決算概況

億円		2017年度			2018年度	1-3Q	
	3Q	1-3Q	1Q	2Q	3Q	1-3Q	増減
売上高	5,356	15,268	6,123	6,272	6,628	19,024	3,756
(比率) 海外売上高	<i>(</i> 27.3% <i>)</i> 1,464	<i>(27.1%)</i> 4,132	<i>(26.6%)</i> 1,627	<i>(28.2%)</i> 1,768	<i>(27.4%)</i> 1,817	<i>(27.4%)</i> 5,213	(0.3%) 1.080
<i>(利益率)</i> 売上総利益	<i>(6.2%)</i> 331	<i>(6.3%)</i> 968	<i>(5.9%)</i> 360	<i>(5.8%)</i> 366	<i>(5.7%)</i> 378	<i>(5.8%)</i> 1,105	(-0.5%) 137
営業利益	84	232	85	91	93	270	38
持分法損益	6	26	7	3	7	18	-8
経常利益	89	261	91	88	94	274	13
特別損益	1	-1	10	-1	-24	-15	-13
当期純利益	61	174	79	49	59	189	14
EPS (円)	199.45	565.42	247.80	153.60	185.52	586.93	21.51

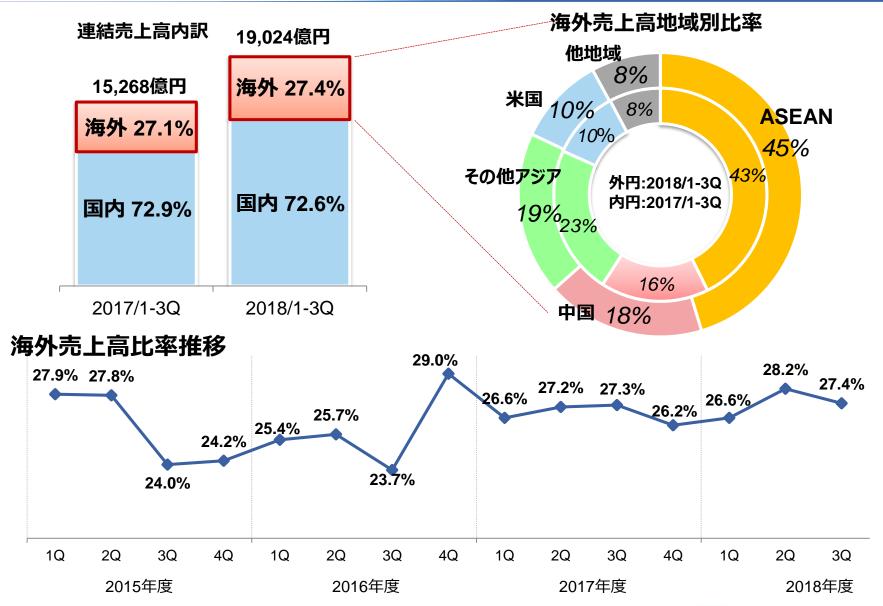
特別損益の内訳

	億円	2017/1-3Q	2018/1-3Q	増減
	固定資産売却益	1.7	-	× 1.7
	投資有価証券売却益	1.2	6.4	○5.2
	負ののれん発生益	-	20.5	○20.5
	特別利益計	2.9	26.9	○24.0
	固定資産売却損	-	0.6	× 0.6
	減損損失	0.0	-	○ 0.0
	投資有価証券売却損	0.2	-	O 0.2
	投資有価証券評価損	3.9	34.0	×30.1
	出資金評価損	-	3.3	× 3.3
	関係会社整理損	-	4.1	× 4.1
	特別損失計	4.1	42.0	×37.9
特別損益計		-1.2	-15.1	×13.9

四半期別売上高・経常利益推移

億円	2016			2017			2018				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
鉄鋼	3,230	3,472	3,581	4,199	3,896	4,138	4,351	4,363	5,194	5,289	5,613
産機インフラ	214	202	195	251	221	222	223	222	224	230	243
繊維	373	394	404	435	361	366	393	415	353	388	373
食糧	363	365	359	353	346	350	384	350	348	360	394
その他	3	5	3	2	4	4	3	3	3	4	3
売上高計	4,185	4,441	4,544	5,242	4,830	5,081	5,356	5,355	6,123	6,272	6,628
鉄鋼	38	42	52	63	63	63	67	59	74	63	70
産機インフラ	7	4	4	5	14	7	7	7	7	6	8
繊維	16	8	11	18	9	0	7	17	9	7	5
食糧	9	7	7	8	7	4	6	5	5	7	7
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	-6	3	1
経常利益計	72	63	77	95	95	75	89	90	91	88	94

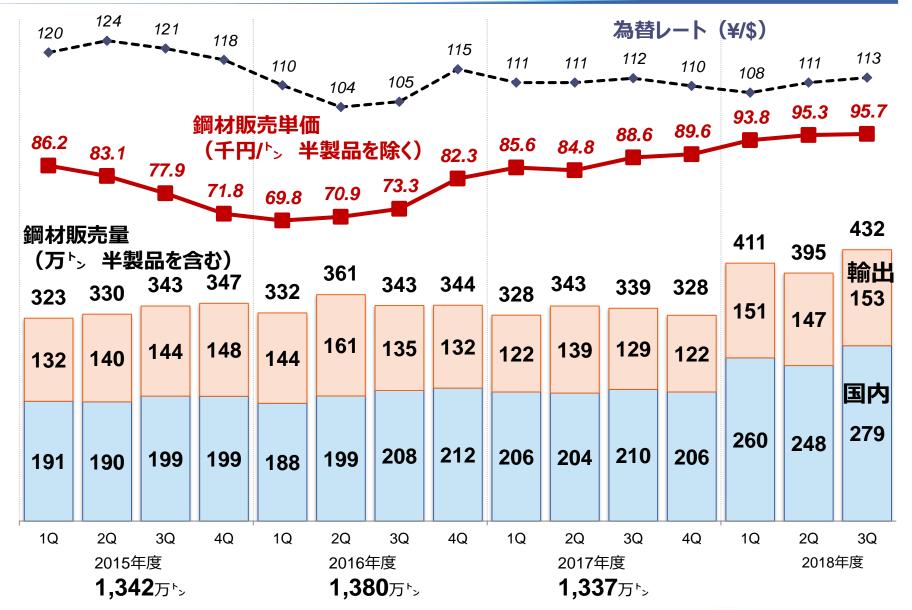
当社海外売上高の推移



鉄鋼事業(単独)

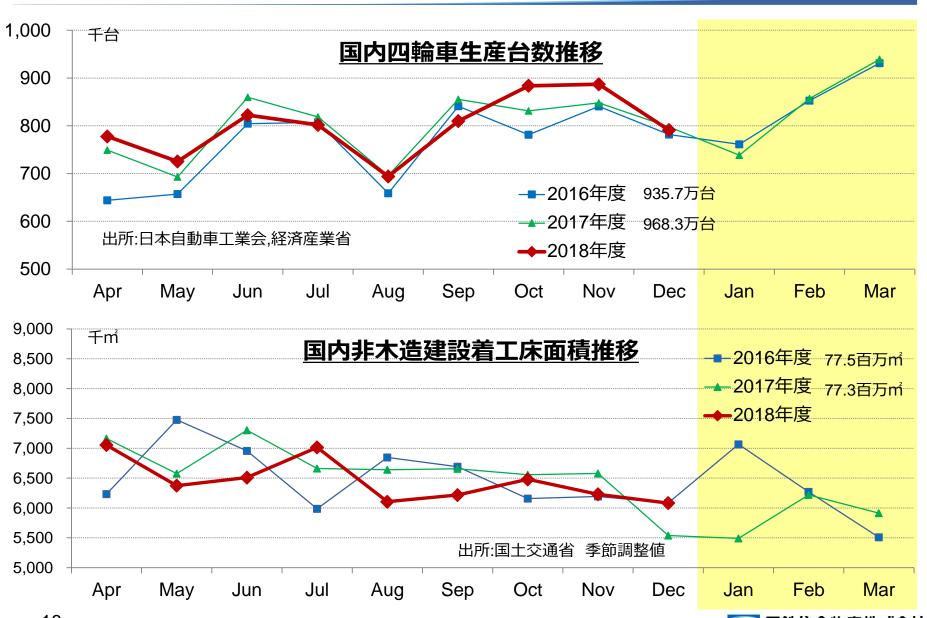
鋼材販売量と単価の推移





国内需要産業の動向

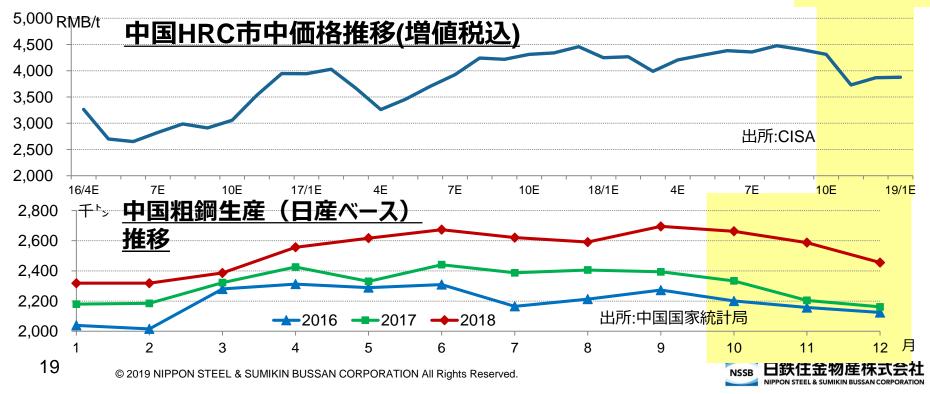




中国国内市況

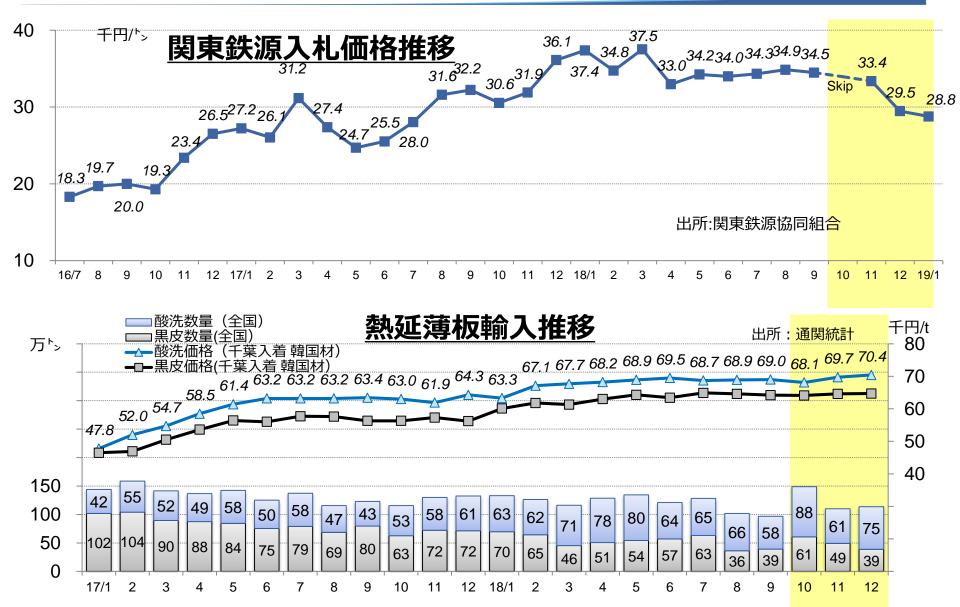






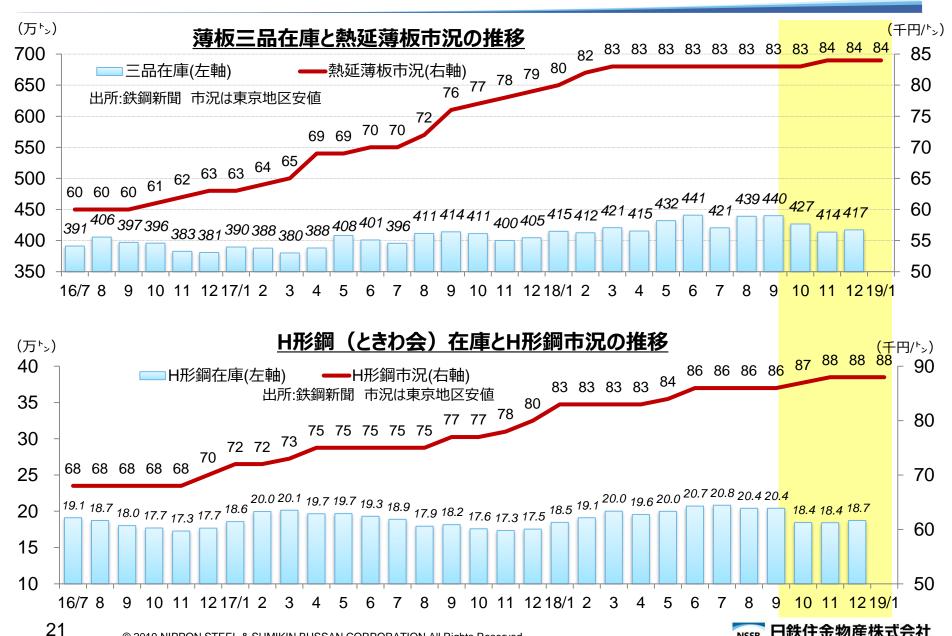
鋼材需給関係指標





国内鋼材市況の推移





繊維事業 / 産機・インフラ事業関係指標



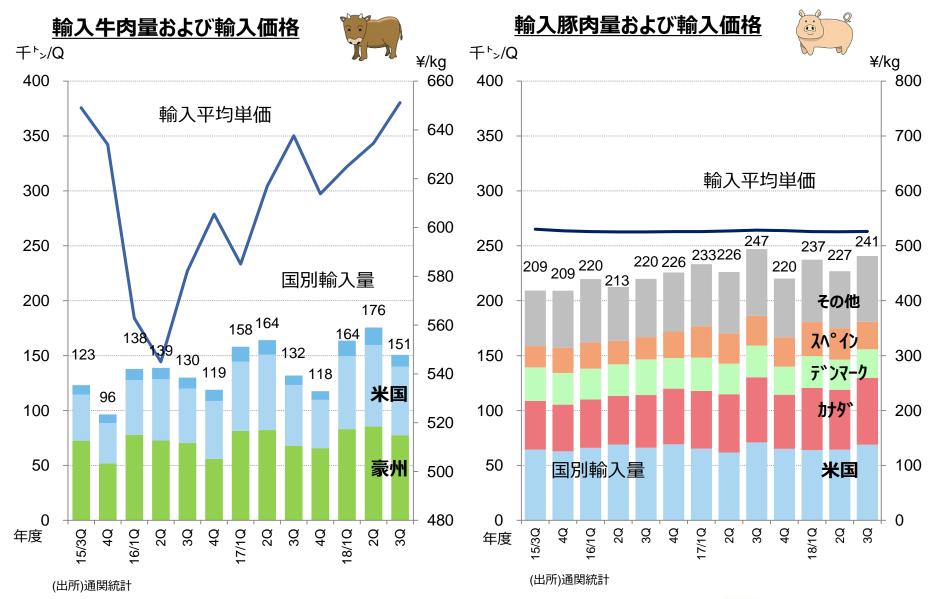






食糧事業関係指標-1

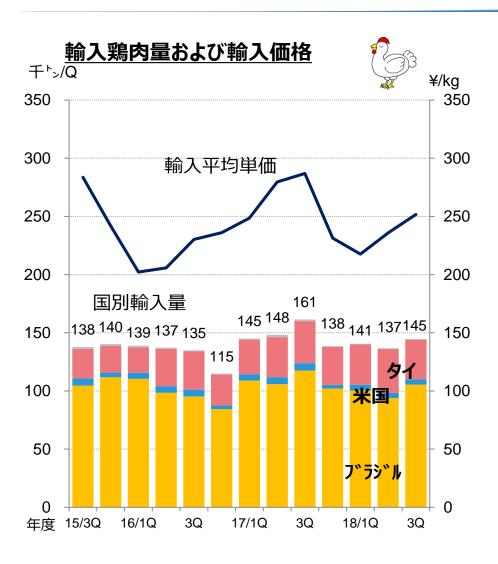




食糧事業関係指標-2



千小









(出所)農畜産業振興機構、部分肉ベース

鶏肉推定出回り量



日鉄住金物産株式会社企業理念

- 1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す 高い志を持った企業グループであり続けます。
- 2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
- 3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

二〇一九年四月。新日鉄住金は日本製鉄へ。日鉄住金物産は日鉄物産へ。



